

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 25 年度 第 1 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 25 年 4 月 25 日 午後 6:30～午後 8:30
- 2.開催場所 日本大学経済学部 7 号館 7 階教室
- 3.理事総数 17 名
- 4.出席者数 11 名（書面表決書 4 名）
出席者（佐藤文宏、山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、鈴木良雄、岩山海渡、釜崎太、
藤田豊、前河洋一、黒田伸、比嘉正樹 敬称略）
書面表決書（吉村豊、岡田繁、森川貞夫、小林均 敬称略）
オブザーバー（寺田拓司 敬称略）
- 5.議長選任 議長として佐藤文宏氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（3 月 28 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等が
なかったので承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として比嘉正樹氏と藤田豊氏が選出された。
- 第 3 号議案 平成 24 年度事業報告書等について
保原氏より、東京都に提出する事業報告書、財産目録、貸借対照表、役員名簿、社員名簿に
ついて説明があり、審議の結果承認された。なお、従来 of 収支計算書については N P O 法
改正に伴い活動計算書に変更になり様式が異なったため作成に時間を要している of、後日
別途報告する事 with 了解された。
本年度はメルボルンマラソン事務局事業および国際交流駅伝事業 with 利益を上げることが
できた of、正味財産は約 3 6 万円の積み上げが with、約 5 6 万円となった。
- 第 4 号議案 平成 25 年度事業計画について
保原氏および各担当より平成 25 年度事業 of 当初計画について下記のような説明があり、
審議の結果承認された。
なお、今後具体化する事業については各担当が引き続き検討する事になった。
- 従来事業 of 継続
- ① J S I E マラソン完走教室&セミナー（企画・運営）：宇佐美、保原
4 月より昨年と同様な内容 with 活動中。
- ② 「市民スポーツ with 海外交流を考える」シンポジウム（企画・運営）：釜崎
大規模なシンポジウム of 開催は本年度は難しいかも知れないが、何らか of 形で継続
する事 with 検討する。

③国際交流駅伝（企画・運営）：岩山、保原

少し開催形態は変更せざるを得なくなるかも知れないが、重要な資金源なので、多くのランナーに参加して貰えるような企画とする。

④市民ランナー交流セミナー（企画・運営）：岩山、保原

主事業なので各理事の意見を集約して、本協会の趣旨に則ったセミナーを企画する。

⑤熟年ランニングスクール（講師派遣）：宇佐美、保原

主催者であるランステの要望に応え、本年度も継続して派遣を行う。

⑥浦安市・美走塾（講師派遣）：比嘉、保原

主催者である浦安市富岡公民館の要望に応え、本年度も継続して派遣を行う。

⑦メルボルンマラソン日本事務局（企画運営）：岩山、保原

大会本部からの補助金が昨年に比べ約 10,000 ドル減額となったが、経費削減および参加者増加で赤字にならないよう頑張りたい。

⑧ランブリッジ（後援事業）：藤田、保原

2012 年度は 11 回の実施で、193 万円の利益を生み出している将来性豊かなプロジェクトなので引き続き支援を継続する。

⑨宜野湾ビーチサイド駅伝（後援事業）：比嘉、保原

昨年は第 1 回と言うこともあり、沖縄県からのみの参加だったが、本年度は本州からも参加するように支援をしていく。

■新規事業

①日米交流 100 周年記念：第 1 回「五色桜 EKIDEN」（後援事業）

4 月 14 日(日)に実施済み。当協会からは比嘉氏、保原氏が実行委員として支援を行った。主催は足立区の NPO 法人五色桜の会。

②川越・サッカー教室（企画・運営）：釜崎、藤田

会場確保の問題もあり、実施形態を試行錯誤中。

親子サッカー教室を 5 月最終週～7 月頃に開催予定。

③韓国・中国ティーボール交流（企画・運営？）：森川、釜崎

具体的な実施計画を次回理事会までに確定して紹介する。

④岩手県大船渡市・陸上教室他

大船渡市体育協会から宇佐美氏の講演および実技教室の要請があった。

併せて、復興事業としてのスポーツ拠点整備構想（盛川グリーンパーク）への支援も実施する。

■今後、具体化を検討する事業

今後、具体化に向けた検討を行うのは下記の事業。

①日本在住の外国人との交流事業（田村氏、黒田氏提案）

- ・東南アジア等対象、雪上スポーツイベント（クロカンスキー、スノーシュー、雪合戦）
- ・着衣水泳教室

②ゴルフイベント in Australia（岡田氏、佐藤氏提案）

ゴールドコーストとイベントに合わせてツアーを企画予定。

③ジュニア中長距離・サマーキャンプ in ケニア（黒田氏、保原氏提案）

第5号議案 運営資金の確保について

保原氏より、NPO法人の評価基準はPST (Public Support Test) であり、これはそのNPOがみんなに指示されているかどうかを寄付金の額や寄付をしてくれる人の数で評価するものである。その意味で、ファンディング活動は協会の活動を維持発展させるための運営資金確保のみならず、我々の活動が独りよがりの活動でないことの証明にもなるので、少し前向きに考えていきたい旨提案があった。

釜崎氏や鈴木氏から助成金に関する情報提供もあったので、それらの案件も含めて今後は積極的に活動していくことで了承が得られた。

第6号議案 年次総会の開催について

6月6日(木)の午後7時から開催することになった。

第7号議案 その他

■役員変更届について

保原氏より、役員変更届を遅滞なく東京都に届け出なければならない。

届出には就任承諾書及び誓約書、新任の役員に関しては住民票の提出が必要になる。

■HPの改定・整備について

保原氏より、連休明けを目標にHPの改定・整備を進めている旨説明があった。

理事長には理事長挨拶、各理事にはプロフィールの確認をお願いする。

各理事のHP等、相互リンクを張ることにする。

■次回理事会について

6月6日(木)の午後6時30分から、年次総会に先立って行う事になった。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時30分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成25年4月25日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

佐藤 文宏



議事録署名人

藤田 崇



議事録署名人

比嘉 正樹

